哥

## 8政産業ユニオ。

長崎中郵支部 「みらい」 機関紙・ NO.3843 `18年4月3日(火) Fax 095-828-1953

ば、郵政ユニオンにご相談 できることを願っています 職場に早く慣れ、力を発揮 した。転入された皆さん、 多くの社員が異動となりま また何か困りごとがあれ 長中局でも局長をはじめ 新年度が始まりました。 おはようございます。

とと比べ、いかに日本が遅れ 改革」を強行しようとするこ も残業代を払わない「働き方 の安倍政権が、残業をさせて 誰も残業をしないのだ。 日本 えば、残業そのものがなく、 だ」そうだ。 わかりやすくい も残業という概念がないから ない」と言っていた。「そもそ シアの留学生のポリスさんが ジオの「地球ラジオ」で、ロ 「ロシアでは残業代は払われ ていることか。 一八日の日曜日のNHKラ

らですよ」と説明をしてくれ いた。「労働時間が終わったか シアなのです」ともガイドは な不満げだったが、「これが口 た。 それにしても・・とみん 「なんで」とガイドの人に聞

はある。もう一〇年ほど前だ フライトののち、夜八時過ぎ で満席状態だった。十時間の ンボ機は、四百人ほどのお客 ったときの話だ。日航のジャ が、観光ツアーでロシアへ行 にモスクワの空港についた。 それを実感した体験が私に

まさに「バタン」である。 窓口の多くが突然閉まった。 て夜十時になったとき、その か進まない。 小一時間ほどし 個以上あったが、列はなかな 窓口に並んだ。受付窓口は十



ず、順番を待っている。あた り前なのだろう。 個ほどの窓口に並びなおした ただ、静かに誰も文句も言わ ていたロシア人の乗客たちも 酒の酔いにまかせて大騒ぎし 十時間以上、飛行機の中で、 として、もう一度残された四 るのに・・である。客は唖然 客が目の前で列を作ってい

人国審査で私たちは通関の

社会、国であることに、一方 を離れる。これが当たり前の 時間が終われば労働者は職場 は変わっていなかった。労働 シアができて、もう一〇年以 ビエトが倒れ、自由主義の口 で不便さを感じつつも、 上たっていたが、働く人の国 一九九一年に社会主義のソ 妙に

連邦憲法を制定した。 年に国民投票を経て、 自由の国・ロシアは一九九三 世界は独裁政権と批判的だ。 はプーチンが四選を果たした がたった。先の大統領選挙で ソビエト崩壊から約三〇年 ロシア



も、いまではだれにとっても 会の政治・文化現象との密接 社会の経済的構造と、当該社 ○年のイギリスをモデルに資 百年前のマルクスは、一八〇 常識的なことではなかろうか 日も通用する。- というより な関連であり、そのことは今 しマルクスが強調したのは、 まの資本主義ではない。 しか 本主義も変わったし、そのま 本主義を書いた。その後、資 「夕陽妄語」のなかで、「二 そのとき評論家の加藤周一は たとき、社会主義とマルクス 土義は死んだと批判された。

がない国の実例を体験した。 言った。まさに残業そのもの

るのだ。これが欧州なのだ。 る。働く人が大事にされてい 物をしたとき、店のレジ係り シアに限らず、 の人はみんな椅子に座ってい たが、一例がスーパーで買い フランスでも北欧でも体験し 労働者の国。その体験は口 イギリスでも

九一年にソビエトが崩壊し

思うが、自由の国の不自由な 記者がなにものかにテロで殺 りであれば、政権に批判的な 掲げる。 国の実態がこのとお 務である、と人民主権を高く かつ擁護することは国家の義 て、第二条には、人間の権利 和制の法治国家である、とし 政治状況は続く されることなどあり得ないと 市民の権利と自由を遵守し、 と自由は最上の価値であり

州一の憲法とされる。

った。その中身はいまでも欧

共和制国家の新しい憲法を作

か共和制かの国民投票を経て、 は、戦後の国づくりで、王政 もに敗戦国となったイタリア

第二次世界大戦で日本とと

第一条に「イタリアは、

その基本原理として、



の願いであったと思う。

民)が大事にされる国づくり。

これが二百年まえのマルクス

と明言する。労働者(働く市

であり、主権は人民に属する」

に基礎を置く民主的な共和国

である。 から一五一年前に「資本論」 を書いた。今年は生誕二百年 五日にドイツに生まれ、いま マルクスは一八一八年五月



度を無くし、働く人が大事に なっていることの証明ではな 記されている。その意味では、 は、先進的な国家の憲法に明 会を作っているという価値観 を差別し、苦しめる非正規制 いだろうか。 日本でも労働者 マルクスは今や世界の常識に される国を目指していく このマルクスの働く人が社

期間雇用パート労働者の皆さん! 困リごとは職場の郵政ユニオンへご相談を。